

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「出会い ふれあい 癒しの山野草園」事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 駒ヶ根観光協会 (0265-81-7700)
事業区分	(5) 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	435,000円 (うち支援金: 326,000円)

事業内容

現在300種類以上の山野草が定着し、県下随一の入園料無料の山野草園となった「花の庭」を観光振興だけでなく、生涯学習の場として活用しようという意見がボランティアから出された。そのツールとして今までに蓄積したデータや調査を基に花の庭のしおりに作るようになった。掲載植物の選定やレイアウト、校正など協力し合って進めた。

7月末に完成し、市内外の生涯学習機関、観光施設などに配布した。山野草学習希望団体を対象に、冊子を用いた山野草園ガイドも行った。

山野草寄せ植え講座の受講者、観光ボランティアガイドの会員を対象に花ガイド養成講座も実施した。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎

掲載された山野草の栽培から写真撮影、レイアウトなど全て手作りという他に類を見ないミニ山野草図鑑が完成した。個々の作業を通じて、ボランティア相互の交流も深まり、園への愛着も生まれた。冊子を用いて、山野草園ガイドをすることで、各段に山野草への愛好者が増加し、花ガイド養成講座を実施したことで、山野草への理解も深まった。チラシやパンフレットと違い、B5版30ページの冊子は大切にいただいている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成29年度も山野草寄せ植え講座を継続し、花ガイド育成講座も28年度は冊子が発刊されてから実施したので、回数が5回と少なかったが、29年度はさらに回数を増やし、ガイド育成に力を入れたい。また、山野草園ガイドも8月以降実施したので、10団体に留まったが、29年度は4月から実施し、生涯学習や観光振興に寄与していきたい。制作した千部は3カ月で絶版となってしまった。今後、山野草園ガイドはさらに県内外から要望が増加することが予想されるため、各方面に増刷に向けて取り組みたい。

(活動写真)



山野草園を見学する岐阜
県年金友の会の皆さん

【目標・ねらい】

- ① 自然学習、生涯学習の場として位置づけ。
- ② 山野草愛好者の底辺拡大。
- ③ 山野草への理解、関心。
- ④ 観光客誘致

※自己評価【 A 】

【理由】

冊子は好評で多くの人に喜ばれ、多くの人が園に訪れ、山野草を愛し、癒された。